

ドキュメント事業の成長実現に向けて

富士フイルム ホールディングス株式会社

2020年2月6日

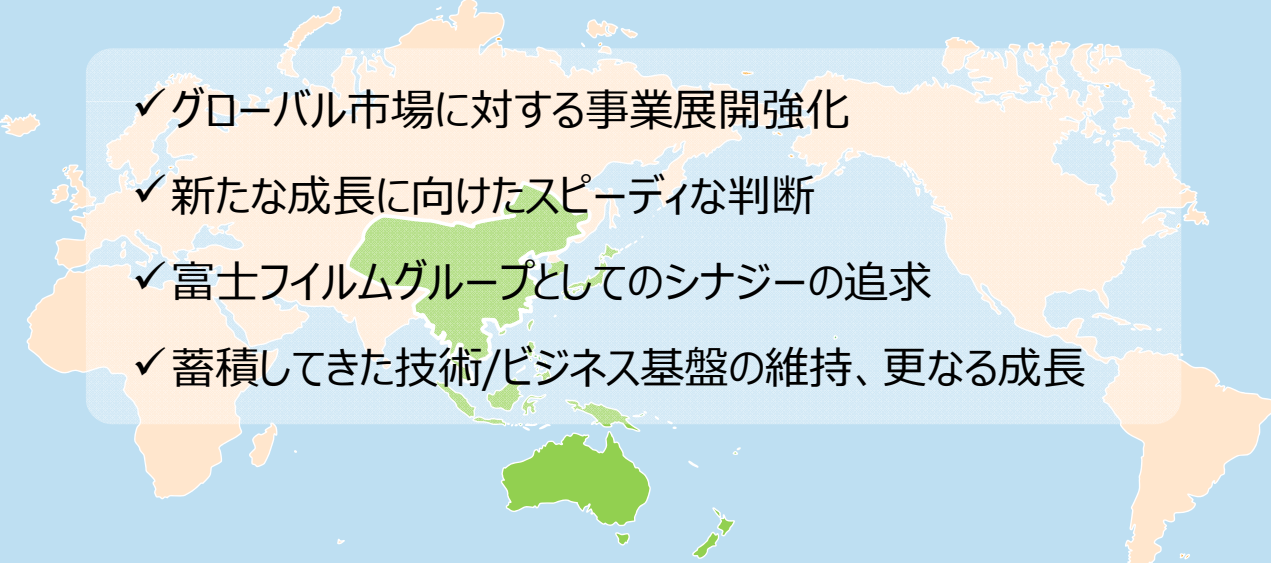
ドキュメント事業の成長実現に向けて

FUJIFILM

Xeroxとの契約の変化

- ✓ 2019年11月に富士フイルムホールディングスが米国Xerox Corporation（以下、Xerox）保有の富士ゼロックス株式25%を取得
 - Xeroxとの共同事業契約を解消
 - ワールドワイドでOEM供給の拡大を可能にする新たな契約を締結
 - Xeroxへの中長期的な製品供給の継続（パートナーとしての関係性は維持）
- ✓ 2020年1月6日、Xeroxとの技術／ブランドライセンスや販売テリトリーなどを規定した技術契約（Technology Agreement）を、2021年3月31日をもって終了することを発表。
 - 戦略決定のスピード向上。
 - OEMによるグローバル展開を可能に。
 - 約100億円/年のブランドロイヤルティ支払い終了。
 - 富士フイルムブランドでのグローバル事業展開を可能に。

今後のドキュメント事業の方向性

- 
- ✓ グローバル市場に対する事業展開強化
 - ✓ 新たな成長に向けたスピーディな判断
 - ✓ 富士フィルムグループとしてのシナジーの追求
 - ✓ 蓄積してきた技術/ビジネス基盤の維持、更なる成長

3

2021年4月以降の社名について

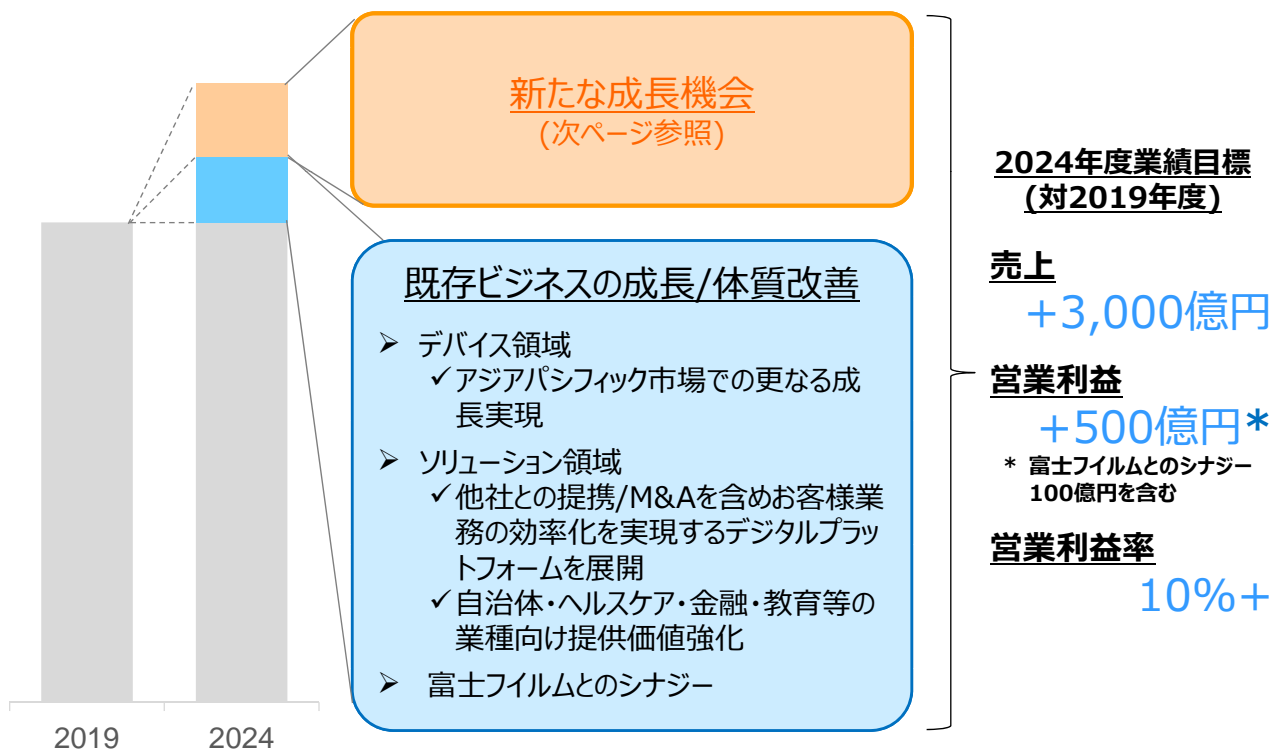
FUJIFILM

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社

富士フィルムホールディングスは、Value from Innovationをコーポレートスローガンに掲げています。新社名には、今後の幅広い事業領域への拡大を目指し、「富士フィルムグループの企業として、常にビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意を込めました。

4

今後の成長シナリオ



5

新たな成長機会

	FY24年売上成長額 (対FY19年)
OEMによるグローバル市場での機会獲得 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 機器OEM供給 ✓ Xerography部材販売提携 	900億円
Documentにとらわれない新たな成長領域への進出	300億円
革新的な新商品の市場導入	200億円
富士フイルムの販売網活用によりグローバル市場展開	100億円

6

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フィルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拡げるチカラになるために。

富士フィルム ホールディングス株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

<https://holdings.fujifilm.com/ja>